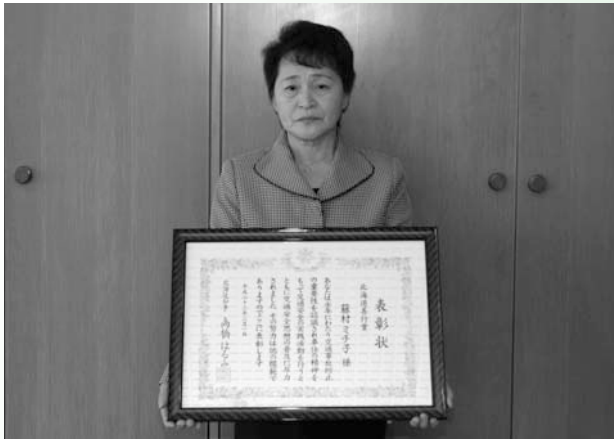


**藤村ミチ子さん
北海道善行賞受賞!**

町交通安全指導員として活躍している藤村ミチ子さん（中須田）に、この度、北海道知事より「北海道善行賞」が贈られました。

藤村さんは、平成2年より町交通安全指導員として活動しており、この間、各種啓発活動や町内の行事など歩行者の安全誘導に従事。また、高齢者の事故を防ぐため、各家庭を訪問し、夜光反射材の普及に取り組みなど交通安全活動に貢献したことが評価されました。
この度の受賞、誠におめでとうございます。



**久末久義さん
檜山管内教育実践表彰**

長年にわたり文化芸術や生涯学習の振興に努めたとして、久末久義さん（上ノ国）に「檜山管内教育実践表彰」が贈られました。

現在も町文化協会会長および町社会教育委員長である久末さんは、町内の生涯学習の推進や各種施策に対する助言をするとともに、各種団体への技術指導などを積極的に実践し、町民文化祭の企画運営など文化協会の活動を通じて地域の芸術文化の発展に大きく貢献されました。
この度の表彰、誠におめでとうございます。



**地域をきれいに!
上ノ国小6年生ボランティア活動実施**

上ノ国小学校6年生36人が、町内各所でボランティア活動に取り組みました。

これは、授業の一環として地域への貢献活動をしようとしたもので、児童たちは数班に分かれ公共施設や公園などの清掃活動を実施。花沢公園では、用意した袋一杯にゴミを拾ったほか、ジョイ・じよぐらでは、普段町民が利用するイスやテーブルなどのふき掃除をしました。児童の1人は「みんなで協力して清掃することができてよかった」と話していました。



高齢者と一緒にもちつき!

河北保育所で園児と高齢者の交流

河北地区の高齢者が河北保育所園児との交流を深めようと3月5日、同保育所で「もちつき」を行いました。

この日は、もち米10キロを使い、最初におじいちゃんがおもちをついた後、園児らも「よいしょー」ともちをついていました。

できあがったあつあつのおもちに、高齢者と園児らが一緒にあってあんこを入れたり楽しく交流を深め、参加した高齢者は「園児らと話ができて楽しい」と話していました。

